

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	前回同様に法人理念はあるが、事業所独自の理念を付け加える事が出来ていない。その都度目標などは決めてなど行っているが確実なものとはなっていない。	事業所独自の理念や目標を作成する。	職員とともに、目標を考え入居者様のQOLの向上や地域への貢献と共に職員のスキルアップも目指したい。	12ヶ月
2	26	毎月、本人様と家族様にはプラン提示を行っているが一緒に考えることができていない現状があり昨年より3者面談を行っており、現在継続して行っている。	3者面談を継続し本人様・家族様と一緒に生活や支援を考え少しでも楽しい時間を増やす。	3者面談の継続。信頼関係の構築。それぞれの役割の明確化を行う。	12ヶ月
3	7	権利擁護に関して学ぶ機会が限られており職員間により理解度の差が見られている。	研修を行い職員による差を少なくし活用できるような支援ができるようになる。	外出や散歩に対してボランティアが新規で入った方が2名。家族様の協力を得れた方が2名おられる。継続して個々のニーズに応えられるように柔軟に対応ができるようにする。	12ヶ月
4	26				ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。